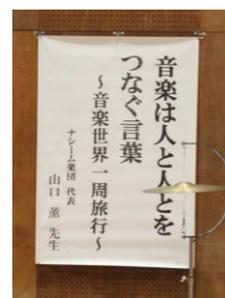


心に響く人生の達人セミナー

講師 山口 薫 先生（ナシーム楽団代表）



9月19日（火）ナシーム楽団代表の山口 薫先生をお招きし、「音楽は人と人をつなぐ言葉～音楽世界一周旅行～」と題して、講演していただきました。



山口先生は20代の頃に「青年海外協力隊」の一員としてシリアに音楽講師として派遣され、現地で幅広い年齢層の子どもたちに音楽を教えた経験をお持ちの方です。また、ご自身が島原市のご出身で関西の大学に進学されたということで、「普賢岳噴火災害」と「阪神淡路大震災」の二つの大災害を経験されています。そして、「東日本大震災」の現地ボランティアや現在も毎月のバザーを通して支援活動に取り組まれています。多岐にわたる活動に取り組まれている先生のエネルギーの原点は、「自分が“いい”と思ったことをやる」「人の笑顔の中で生きていきたい」ということで、これからの人生の指針を与えていただきました。

講演の折々にハープによる弾き語りがあり、吹奏楽部との共演も行いました。最後には先生のアコーディオンの演奏に合わせて、全校生徒と全職員で一つの円を作り、「アイリッシュダンス」を楽しむという、大変充実した講演会でした。

以下に生徒の感想を紹介します。

- ・ 私は先生の「人の笑顔の中で生きていきたい」という言葉がとても印象に残りました。私も先生のように誰かのためになることをして、楽しく生きていきたいと思います。（1年女子）
- ・ 素直に感動しました。大きな災害を2回も経験され、普通なら「なんで私ばかり」「ついてない人生だ」とマイナスにしか考えられないのに、それを力に変えて周りの人々を動かし、復興支援や様々な活動をする人生。そんな人生を体験したいと思いました。（2年男子）
- ・ 「本当に音楽に国境は無いのか」という疑問から中東シリアに音楽教師として行く行動力に驚きました。「1から10に変えるのは自分次第。自分がやりたいと思ったことは信じて進むことが大切」という言葉を聞いて、いろんな事に自分も挑戦したいと思いました。吹奏楽部とのコラボ演奏もとても感動しました。（3年女子）



← 写真左：シリアの場所
を手作りの地図
で示す山口先生
← 写真右：吹奏楽部と協演



皆で輪になって♪♪～